



## 2012（平成 24 年） 町勢要覧資料編

● 町章・町の花・町の木・町民憲章	1
● 地勢・気象	2
● 人口	3～4
● 産業・生活環境	5～8
● 交通・通信・消防	9
● 保健・衛生・福祉	10
● 行政・財政	11～12
● 議会・選挙	13
● 教育	14
● 友好町村・公園・自然環境	15
● ジオパーク・官公署等電話番号	16
● 災害時避難場所	17～18
● 様似町のあゆみ	19～裏表紙



アポイ<sup>山</sup>ジオパーク のまち

北海道様似町

# 町章・町の花・町の木・町民憲章

## 町の花



ヒダカソウ  
(キンポウゲ科)

## 町の木



日高五葉  
(キタゴヨウ マツ科)

## 様似町章



## 様似—地名の由来

様似という地名は、アイヌ語を語源としていますが、その由来は諸説あり、定かではありません。「改訂様似町史」には、次のように記されています。

1. 昔は、射魔尼または射摩尼と書し、後に様似という漢字を用いるようになった。

様似=サマニはサンマウニ(寄木の多いところの意)で枯れ木のある所の義。

枯れ木が海岸に打ち上げられているから名づけられたものであるという。

あるいはエサマニというのが真で川かわうそのいる所の義であると。様似川のことをエサマンベツと云ったのを見ても、エサマンベツは川かわうそのいる川という義であるという。

2. 郡名、町名はアイヌ語による。

この地名の伝承は全く忘れられていた。古いはたおさまろ秦檜丸や上原熊次郎の地名考では、ただわからないと書いてある。

松浦武四郎の「東蝦夷日誌」になって、「シヤマニかわうそのかわうその大なるが上りし義。又本命は、シヤマンニにして、シヤンは高山有る処と云義。一説女が此所より彼方に遊ゆうぎしと云故事もあるよし」と書いたが、どれもびったりこない。

永田方正が、エサマン・ベツ(獺・川)説を書いて以来その説が言われてきた。

もしかしたら、エ・サ・ア・イ(川の頭が・横に・なっている者のような言葉が様似となったのかも知れない。

【改訂様似町史】

1. 制定年月日 大正7年4月1日

2. 由 緒

太平洋に突き出た様似発祥の地エンルム岬、この岬を中心にして、東に大港、西に小港を抱く姿をかたどり、さらには、本町の産業も漁業と農林業の二面からなり、共に相抱く平和の姿を表現したものです。

## 様似町民憲章

わたくしたちは、アポイをあおぎ、くろ潮にきたえ育った様似町の町民です。

わたくしたちは、祖先の意思をうけついで強くはばたく、住みよい町をつくります。

1. 仕事にはげみ、豊かな町にしましょう。
1. 緑を育て、きれいな町にしましょう。
1. きまりを守り、住みよいまちにしましょう。
1. 夢があふれる、あかるい町にしましょう。
1. 世界をつなぐ、文化の町にしましょう。

議 決 昭和 56 年 12 月 22 日

公 表 昭和 57 年 10 月 1 日

## 生涯スポーツの町宣言

(昭和 58 年 9 月 5 日)

わたくしたち様似町民は、スポーツを愛し、スポーツを通して健康でたくましい体と心をつくり、明るい豊かな郷土を築くため、「生涯スポーツの町」を宣言します。

1. 町民すべてが、スポーツを生活にとりいれ、楽しみましょう。
1. 力をあわせ、スポーツのできる場や、機会をつくりましょう。
1. スポーツの仲間をつくり、友情と連帯の輪をひろめましょう。
1. スポーツを通して、世界の人々と手をつなぎましょう。

## ●位置

東経 142° 51' 49 ~ 143° 12' 11  
 (西：浦河町、東：えりも町)  
 北緯 42° 03' 39 ~ 42° 15' 37  
 (南：太平洋、北：日高山脈)



## ●面積

364.33 km<sup>2</sup>  
 (東西 20.2km、南北 20.6km、海岸線は 24.2km)

## ●地勢

様似町は、背面に日高山脈、前面は太平洋に臨み、様似川、海辺川うんべの流域地帯を除く地域は、ほとんどが丘陵地帯・中起伏山地帯であって、両河川の下流域に市街地が太平洋に沿って形成されています。

## ●気象

北海道南東部に位置し、太平洋に面しているため海洋性気候となっており、夏は涼しく、冬は雪が少なく、北海道内でも比較的温暖な地域となっています。

## 様似町歌

(昭和 27 年 9 月 15 日制定)  
 作詞 小原 四郎  
 作曲 西村 直次郎

- 黒潮の 香り豊かに  
 明けわたる 海の幸国  
 いざり舟 日々に勢いて  
 とこしえの 平和染めなす  
 光は高し ああ様似町
- アポイ岳 千草咲きそい  
 野に山に 樹風よぶ町  
 風光は 雲とかがやき  
 生産の こだまとどろく  
 力の郷土 ああ様似町
- エンルムの 岬めぐれる  
 月青し 歴史照る里  
 人の和と 自治は結びて  
 あらたなる 文化育くむ  
 誇は若し ああ様似町

## ●地目別面積

地目	面積(km <sup>2</sup> )	割合(%)
田	0.94	0.3
畑	9.73	2.7
宅地	1.82	0.5
山林	329.03	90.3
牧場	1.11	0.3
原野	6.35	1.7
雑種地	1.37	0.4
その他	13.99	3.8
総数	364.33	100.0

資料：町税務課調 (平成 23 年度)

## ●月別気象状況(平成 23 年)

月	気 温(℃)			降水量 (mm)	降雪の深さ 合計(cm)	日照時間 (時間)
	平均	最高	最低			
1	-3.4	4.5	-10.6	7.5	78	150.0
2	-0.7	8.2	-9.7	15.0	20	177.9
3	0.2	7.8	-6.6	9.5	10	258.7
4	5.1	17.9	-1.6	127.5	-	179.4
5	8.8	18.4	2.9	148.0	-	142.1
6	14.1	22.9	3.9	69.5	-	129.0
7	18.4	25.5	10.5	136.0	-	160.2
8	20.6	27.9	14.1	101.5	-	142.5
9	18.5	26.8	10.8	247.5	-	104.6
10	12.2	19.8	3.1	271.5	-	170.1
11	6.8	16.0	-3.8	68.0	-	132.5
12	-1.2	7.0	-8.2	51.0	28	113.8
年	年平均 8.3℃			合計 1252.5mm	合計 136cm	合計 1860.8時間

降水量は幌満観測所、その他は浦河測候所での数値

## 生涯スポーツ「テニボン」(昭和 63 年 6 月 5 日)

様似町では「生涯スポーツの町」を宣言し「だれでも、どこでも、気軽に」を取り入れた、新しい生涯スポーツ種目を考案しました。

昭和 61 年から体育指導委員協議会が中心となり、「ルールが簡単で、あまり技術を必要としない」などの視点から検討を行い、ルールや用具などにも試行や試作を重ねた結果、テニスと卓球をミックスした「テニボン」がオリジナルスポーツとして誕生しました。町のスポーツとして、広く町民に親しまれ、愛されるものにと、昭和 63 年に「様似町テニボン普及委員会」を発足し、町民テニボンの集いや町内大会、テニボン選手権などを開催するようになりました。



# 人口

## ●人口動態の推移

年	自然動態			社会動態			その他の異動	増減
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減		
19	35	70	△ 35	137	235	△ 98	3	△ 130
20	36	79	△ 43	135	205	△ 70	1	△ 112
21	38	73	△ 35	110	184	△ 74	3	△ 106
22	26	89	△ 63	174	209	△ 35	1	△ 97
23	23	73	△ 50	121	214	△ 93	4	△ 139

資料：住民基本台帳月報

## ●世帯数及び人口の推移

年	世帯数	人 口			1世帯当たりの人口
		総数	男	女	
大正 14	844	4,237	2,191	2,046	5.0
昭和 5	918	4,723	2,455	2,288	5.2
10	1,285	7,196	4,070	3,126	5.6
15	1,415	7,703	4,111	3,592	5.4
20	1,606	8,352	4,153	4,199	5.2
25	1,693	9,132	4,644	4,488	5.4
30	1,900	10,163	5,179	4,984	5.3
35	2,087	9,900	5,012	4,888	4.7
40	2,299	10,037	5,136	4,901	4.4
45	2,288	8,834	4,305	4,529	3.9
50	2,325	8,293	4,002	4,291	3.6
55	2,513	7,986	3,889	4,097	3.2
60	2,449	7,745	3,727	4,018	3.2
平成 2	2,417	7,159	3,436	3,723	3.0
7	2,375	6,686	3,171	3,515	2.8
12	2,403	6,210	2,965	3,245	2.6
17	2,335	5,711	2,729	2,982	2.5
22	2,205	5,114	2,417	2,697	2.3

資料：国勢調査

## ●平成 23 年月別世帯・人口

月	世帯数	人 口			1世帯当たりの人口
		総数	男	女	
1	2,339	5,245	2,496	2,749	2.24
2	2,331	5,229	2,492	2,737	2.24
3	2,311	5,151	2,456	2,695	2.23
4	2,322	5,138	2,447	2,691	2.21
5	2,322	5,122	2,439	2,683	2.21
6	2,323	5,116	2,437	2,679	2.20
7	2,333	5,117	2,438	2,679	2.19
8	2,335	5,110	2,435	2,675	2.19
9	2,337	5,102	2,429	2,673	2.18
10	2,337	5,097	2,425	2,672	2.18
11	2,335	5,080	2,417	2,663	2.18
12	2,329	5,066	2,410	2,656	2.18

資料：住民基本台帳月報

## ●年齢階層別人口の推移

年 齢	平成 7 年			平成 12 年			平成 17 年			平成 22 年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0 歳～ 4 歳	292	142	150	248	120	128	197	103	94	171	86	85
5 歳～ 9 歳	377	200	177	284	141	143	241	122	119	192	100	92
10 歳～ 14 歳	482	249	233	359	191	168	259	127	132	226	116	110
15 歳～ 19 歳	381	175	206	344	174	170	262	129	133	168	77	91
20 歳～ 24 歳	314	146	168	252	122	130	211	112	99	140	73	67
25 歳～ 29 歳	319	149	170	331	170	161	263	133	130	209	112	97
30 歳～ 34 歳	348	171	177	326	151	171	316	157	159	247	127	120
35 歳～ 39 歳	375	182	193	331	166	165	317	157	160	306	155	151
40 歳～ 44 歳	533	269	264	362	180	182	330	172	158	295	137	158
45 歳～ 49 歳	509	258	251	533	274	259	350	174	176	310	162	148
50 歳～ 54 歳	440	201	239	504	264	240	519	263	256	340	164	176
55 歳～ 59 歳	484	243	241	408	179	229	491	252	239	491	254	237
60 歳～ 64 歳	462	215	247	440	215	225	380	169	211	443	216	227
65 歳～ 69 歳	476	211	265	430	195	235	410	198	212	355	157	198
70 歳～ 74 歳	376	160	216	428	179	249	383	173	210	377	177	200
75 歳～ 79 歳	259	102	157	318	129	189	367	141	226	329	147	182
80 歳～ 84 歳	142	53	89	183	69	114	250	92	158	270	89	181
85 歳以上	117	45	72	129	42	87	165	55	110	245	68	177
総 数	6,686	3,171	3,515	6,210	2,965	3,245	5,711	2,729	2,982	5,114	2,417	2,697

資料：国勢調査

## ●地区別世帯数と人口の推移

地区	平成 20 年 3 月末			平成 21 年 3 月末			平成 22 年 3 月末			平成 23 年 3 月末			平成 24 年 3 月末		
	世帯数	人口		世帯数	人口		世帯数	人口		世帯数	人口		世帯数	人口	
		総数	男		総数	男		総数	男		総数	男		総数	男
			女			女			女			女			
字 鶉 苔	180	458	216 242	178	449	210 239	179	442	213 229	177	430	205 225	178	429	202 227
字 西 様 似	27	76	35 41	29	77	35 42	30	74	35 39	30	75	35 40	29	71	33 38
西 町	265	607	301 306	261	593	296 297	266	588	294 294	266	579	291 288	262	561	276 285
潮 見 台	25	65	35 30	24	63	32 31	24	63	32 31	23	60	30 30	23	61	31 30
港 町	83	124	45 79	84	124	46 78	84	126	47 79	81	121	41 80	82	123	44 79
本町 1 丁目	65	140	60 80	63	136	53 83	64	132	50 82	67	136	51 85	65	128	50 78
本町 2 丁目	46	111	56 55	44	111	57 54	45	110	57 53	43	105	56 49	43	89	46 43
本町 3 丁目	35	79	37 42	37	80	39 41	38	77	39 38	37	69	36 33	39	69	37 32
会 所 町	21	45	21 24	21	46	22 24	21	46	22 24	21	46	22 24	21	44	22 22
栄 町	332	716	344 372	322	694	331 363	319	684	333 351	322	679	326 353	327	666	326 340
大通 1 丁目	231	555	258 297	231	547	256 291	232	541	255 286	234	546	258 288	233	519	239 280
大通 2 丁目	86	196	93 103	86	195	94 101	84	185	87 98	85	179	85 94	80	170	82 88
大通 3 丁目	85	179	84 95	84	170	82 88	82	167	81 86	82	161	77 84	78	154	74 80
錦 町	200	451	215 236	202	442	213 229	200	436	212 224	195	423	208 215	204	437	215 222
緑 町	275	642	318 324	283	639	316 323	278	611	306 305	279	602	306 296	281	595	294 301
朝 日 丘	23	72	31 41	23	74	31 43	23	67	29 38	23	66	29 37	24	64	28 36
字 岡 田	30	75	37 38	30	74	37 37	28	67	33 34	28	66	32 34	27	60	31 29
字 田 代	69	185	84 101	66	173	78 95	64	170	78 92	64	169	79 90	66	165	77 88
字 新 富	1	1	1 0	1	1	1 0	1	1	1 0	1	5	4 1	1	5	4 1
字 平 宇	131	316	145 171	132	306	139 167	136	302	134 168	134	293	131 162	134	280	124 156
字 冬 島	40	123	59 64	39	120	57 63	39	121	57 64	39	114	53 61	38	105	50 55
字 幌 満	34	88	43 45	34	84	41 43	34	82	39 43	31	74	35 39	32	71	34 37
字 旭	49	162	69 93	47	156	68 88	48	156	69 87	49	153	66 87	50	146	62 84
字 大 泉	0	0	0 0	0	0	0 0	0	0	0 0	0	0	0 0	0	0	0 0
総 数	2,333	5,466	2,587 2,879	2,321	5,354	2,534 2,820	2,319	5,248	2,503 2,745	2,311	5,151	2,456 2,695	2,317	5,012	2,381 2,631

資料：住民基本台帳月報（各年 3 月 31 日）



# 産業

## ●産業別 15 歳以上就業者数

年	区分	総数	第一次産業			第二次産業			第三次産業											
			農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	卸売業 小売業	金融 保険業	不動産 業	電気ガス 水道等	サービス 業	運輸 通信業	医療 福祉	教育 学習支援	飲食店 宿泊業	公務	その他 サービス業	
7	総数	3,612	225	34	749	11	535	473	518	54	8	14	657	190	—	—	—	144	—	
	男	2,051	129	25	404	11	435	252	209	18	4	11	272	160	—	—	—	121	—	
	女	1,561	96	9	345	0	100	221	309	36	4	3	385	30	—	—	—	23	—	
12	総数	3,316	197	28	663	15	466	377	438	54	9	14	734	193	—	—	—	128	—	
	男	1,884	105	18	368	15	389	201	156	14	2	12	339	157	—	—	—	108	—	
	女	1,432	92	10	295	0	77	176	282	40	7	2	395	36	—	—	—	20	—	
17	総数	2,971	182	6	585	2	356	374	358	36	5	14	330	123	176	111	108	105	100	
	男	1,726	104	6	340	2	305	223	138	9	4	11	185	106	41	59	39	91	63	
	女	1,245	78	0	245	0	51	151	220	27	1	3	145	17	135	52	69	14	37	
22	総数	2,559	156	24	518	31	246	265	323	33	4	11	180	111	172	90	106	113	175	
	男	1,471	89	22	301	29	216	147	125	10	2	9	92	92	37	52	44	96	108	
	女	1,088	67	2	217	2	30	118	198	23	2	2	88	19	135	38	62	17	67	

※ 22 年の総数には、分類不能な職種のかたを含みます（女 1 人） 資料：国勢調査

## ●販売農家戸数

年	販売農家 戸数	専業 農家	兼業農家		
			総数	第 1 種	第 2 種
7	93	47	46	29	17
12	84	46	38	21	17
17	77	34	43	22	21
22	58	31	27	14	13

資料：農林業センサス

## ●家畜頭数

年	乳用牛		肉用牛		軽種馬	
	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数
20	3	131	4	543	35	410
21	3	141	4	231	32	338
22	3	140	4	231	32	338
23	3	141	4	108	26	300

資料：町産業課調

## ●経営耕地

(単位：ha)

年	耕地の 総面積	田	田作付 面積	畑	
				普通畑	牧草専用
7	919	87	73	34	783
12	949	67	41	34	838
17	898	98	26	30	915
22	732	52	23	33	636

資料：農林業センサス



## ●農業粗生産額

(単位：千万円)

年	総生産額	米	野菜	軽種馬	乳用牛	肉用牛	耕種 その他
17	88	2	5	68	7	6	0
18	87	3	6	64	7	7	0
19	78	2	6	56	6	8	0
20	79	3	6	56	6	8	0
21	33	2	5	19	5	2	0
22	32	2	5	18	5	2	0
23	31	3	6	15	5	2	0

資料：町産業課調



## ●所有形態別森林の現況 (平成 24 年度)

(単位: ha, 蓄積千m<sup>3</sup>)

区分	立 木 地						無立木地 その他	森林面積 計	人工林率 (%)
	人工林		天然林		計				
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積			
道有林	1,693	304	18,313	2,388	20,006	2,692	568	20,574	8.2
町有林	525	116	2,317	435	2,842	551	14	2,856	18.3
私有林	2,793	613	6,958	923	9,751	1,536	201	9,952	28.0
総 数	5,011	1,033	27,588	3,746	32,599	4,779	783	33,382	15.0

※その他国有林 1 ha あり

資料: 町産業課調

## ●素材生産量の推移 (道・民有林)

(単位: m<sup>3</sup>)

年次	針葉樹		広葉樹		総 数	
	道有林	民有林	道有林	民有林	道有林	民有林
17	938	988	1,545	882	2,483	1,870
18	966	1,011	1,558	893	2,524	1,904
19	975	1,029	1,569	905	2,544	1,934
20	1,006	1,050	1,585	915	2,591	1,965
21	1,039	1,075	1,595	927	2,631	2,002
22	164	6,982	—	536	164	7,518

資料: 町産業課調



## ●経営組織別経営体数

年次	総 数	組 織 別 経 営 体 数					
		個人	会社	漁協	生産組合	共同経営	官公庁・学校・試験場
昭和 63	333	320	12	1	—	—	—
平成 5	306	287	17	1	—	1	—
10	251	237	13	1	—	—	—
15	290	279	10	1	—	—	—
20	240	225	11	—	1	3	—

資料: 漁業センサス



## ●漁獲量・漁獲高 (平成 23 年度)

魚 類			水産動物		
種類	数量(t)	金額(百万円)	種類	数量(t)	金額(百万円)
さけ類	1,069.2	539	たこ類	751.4	365
ます類	21.6	11	いか類	668.0	141
かれい類	108.2	49	かに類	42.8	38
すけとうだら	6,051.5	228	うに類	17.7	20
まだら	247.0	48	その他水産動物	8.9	39
はたはた	7.7	4	海 藻		
まつかわ	7.0	8	こんぶ	471.9	711
その他魚類	89.5	16	その他海藻	10.9	24
貝 類					
つぶ類	339.4	232			
ほっき貝	11.7	5			
その他貝類	8.3	3	総 計	9,932.7	2,480

資料: 漁獲統計

## ●漁船の推移(登録)

年	漁船階層	隻数
19	5 トン未満	290
	5 トン以上	26
	総 計	316
20	5 トン未満	292
	5 トン以上	28
	総 計	320
21	5 トン未満	291
	5 トン以上	28
	総 計	319
22	5 トン未満	285
	5 トン以上	27
	総 計	312
23	5 トン未満	279
	5 トン以上	26
	総 計	305

資料: 漁港地区別調査表

# 産 業 ・ 生 活 環 境

## ●商業の推移

年	総 数			卸売業（代理商、仲立業含む）			小 売 業		
	商店数	従業員数	年間販売額（万円）	商店数	従業員数	年間販売額（万円）	商店数	従業員数	年間販売額（万円）
9	109	428	1,034,488	10	57	313,697	99	371	720,791
11	113	474	972,420	17	104	373,827	96	370	598,593
14	92	422	840,575	12	72	303,579	80	350	536,996
16	90	374	755,867	15	62	252,035	75	312	503,832
19	82	385	676,100	13	98	210,400	69	287	465,700
21	75	323	集計なし						

資料：9～19年 商業統計調査 21年 経済センサス基礎調査

## ●工業の推移

年	区 分	総 数
18	事業所数	20
	従業者数	294
	製品出荷額(万円)	952,754
19	事業所数	19
	従業者数	266
	製品出荷額(万円)	916,977
20	事業所数	19
	従業者数	263
	製品出荷額(万円)	976,801
21	事業所数	18
	従業者数	250
	製品出荷額(万円)	914,471
22	事業所数	18
	従業者数	265
	製品出荷額(万円)	1,027,964

資料：工業統計調査

## ●事業所・企業の推移

年	産 業 大 分 類	13年		18年		21年	
		事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
	農 林 漁 業	30	260	29	199	26	258
	鉱 業	—	—	—	—	1	37
	建 設 業	35	466	30	344	26	314
	製 造 業	31	368	24	338	21	260
	電気・ガス・熱供給・水道業	2	13	2	11	1	6
	運 輸 ・ 通 信 業	18	220	12	106	12	97
	卸売・小売業・飲食店	118	484	112	479	103	421
	金 融 ・ 保 険 業	5	44	5	35	5	35
	不 動 産 業	19	23	25	32	23	32
	サ ー ビ ス 業	107	612	96	508	91	498
	公 務	8	116	7	89	6	87
	総 数	373	2,606	342	2,141	315	2,045

資料：13、18年 事業所・企業統計調査 21年 経済センサス基礎調査

## ●公営住宅戸数（平成23年4月1日現在）

団地名	戸数	住 所	建設年度	団地名	戸数	住 所	建設年度
鶉苫第1	8	字鶉苫159-2	昭和63年	大通第2	36	大通1丁目 10-3、9-1	平成4～6年
鶉苫第2	8	字鶉苫77	昭和50年 53年	錦 町	24	錦町50-1	昭和59～61年
西町第1	54	西町99-1	昭和37、45年 平成元～3年	平 宇	22	字平宇75-2	昭和44～45年
西町第2	58	西町108	昭和39～44年	ア ポ イ	4	字平宇273-4	昭和55年
港 町	12 (特公賃4戸)	港町17-1	平成12年	幌 満	4	字幌満 51-10、11	昭和34年
栄 町	32	栄町121-1	昭和47～48年 昭和50・52年	旭	8	字旭75-4 75-18、19	昭和47～48年
大通第1	86	大通1丁目65	昭和54、57～59年 平成9～11年	合 計	356		

資料：町管財建設課調

## ●墓 地

名 称	
様似共同墓地	新富共同墓地
鶉苫共同墓地	平宇共同墓地
西様似共同墓地	冬島共同墓地
岡田共同墓地	幌満共同墓地
田代共同墓地	旭共同墓地

資料：町町民課調

## ●火葬場

名 称	位 置
様似町葬斎場	栄町147番地

資料：町町民課調

## ●畜犬登録等の状況 平成23年度

項 目	頭 数
登 録	339
予防注射	276
野犬掃とう	保健所処理

資料：町町民課調



## ●下水処理状況

年度	認可面積 (ha)	処理区域		管渠延長 (km)	年間有収水量 (千m <sup>3</sup> )	普及率 (%)	終末処理場処理水量日平均 (m <sup>3</sup> /日)
		面積 (ha)	人口 (人)				
19	216.0	182.4	4,013	36.9	259	73.1	850
20	216.0	182.4	3,959	36.9	258	73.6	850
21	216.0	182.4	3,890	36.9	259	73.8	880
22	195.0	182.4	3,834	36.9	265	74.1	870
23	195.0	182.4	3,730	36.9	263	74.2	870

## ●下水処理施設

処理区名	様似処理区
処理場名	様似下水終末処理場
所在地	栄町 288 番地先
<b>施設の概要</b>	
全体認可	
処理量	1,845m <sup>3</sup> /日
現有処理能力	
処理量	1,845m <sup>3</sup> /日
敷地面積	9,000 m <sup>2</sup>
竣工年月	平成 11 年 3 月

資料：町水道課調

## ●上水道の状況

年度	水道施設						給水量				
	総数		上水道		簡易水道		上水道		簡易水道		計
	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	年間給水量 (千m <sup>3</sup> )	1日最大配水量 (m <sup>3</sup> /日)	年間給水量 (千m <sup>3</sup> )	1日最大配水量 (m <sup>3</sup> /日)	年間給水量 (千m <sup>3</sup> )
19	2,315	5,393	2,229	5,152	86	241	474	2,399	14	80	488
20	2,304	5,290	2,225	5,058	79	232	463	2,083	14	129	477
21	2,302	5,185	2,222	4,955	80	230	461	2,145	14	82	475
22	2,294	5,091	2,216	4,872	78	219	468	2,104	14	75	482
23	2,299	4,952	2,219	4,743	80	209	454	2,028	14	69	468

資料：町水道課調

## ●し尿・ごみ処理の推移

年度	人口	し尿処理		ごみ処理	
		収集量(kl/日)	排出量(t/日)	排出量(t/日)	
19	5,486	4.4	5.7		
20	5,367	4.6	4.5		
21	5,273	4.5	4.5		
22	5,151	3.9	4.7		
23	5,029	3.9	4.4		

資料：日高東部衛生組合 町町民課調

## ●一般廃棄物処理施設

施設名	様似町クリーンセンター
所在地	字西様似 343 番地 1
<b>施設の概要</b>	
ごみ焼却施設 (10t/日) 粗大ごみ処理施設 (5t/日)	
埋立処分地施設 容量 34,500m <sup>3</sup> 面積 9,610 m <sup>2</sup>	
浸出水処理施設 (20m <sup>3</sup> /日)	
竣工年月	平成 9 年 3 月

## ●土石類埋立処理施設

名称	位置
様似町土石類埋立処理場	潮見台 143 番地

## ●交流促進施設

施設名	床面積 (m <sup>2</sup> )	建設年度
アポイ山荘	2580.36	平成 8 年度

## ●地域集会施設等

施設名	床面積(m <sup>2</sup> )	建設年度
鵜 苫 住 民 セ ン タ ー	562.51	昭和 56
西 町 生 活 館	668.39	平成 8
西 町 第 2 会 館	218.68	昭和 43
様似町畜産センター	270.50	昭和 57
港 町 生 活 館	351.80	昭和 44
本 町 2 丁 目 会 館	157.47	平成 12
様似町漁村センター	660.86	昭和 57
栄 町 生 活 館	252.19	昭和 45
栄町ふれあいセンター	197.64	平成 4
大 通 公 住 会 館	144.99	昭和 42
様似町総合福祉センター	1081.67	平成 6
む つ み 会 館	92.72	平成 4
緑 町 生 活 館	267.20	昭和 46
岡 田 生 活 館	178.36	昭和 43
田 代 研 修 セ ン タ ー	311.60	昭和 63
平 宇 生 活 館	213.78	昭和 40
東 平 宇 生 活 館	182.75	昭和 48
冬島生活改善センター	201.04	昭和 49
幌満コミュニティセンター	1663.67	平成 17
旭 生 活 館	445.19	平成 9

資料：町町民課調

# 交通・通信・消防

## ●道路の現況 (平成23年4月1日)

区分	路線数	実延長(km)	うち舗装(km)
国道	1	20.8	20.8 (100.0%)
道道	2	13.6	13.4 (98.8%)
町道	271	180.7	92.1 (51.0%)
総数	274	215.0	126.2 (58.7%)

資料：北海道、町建設課調

## ●交通事故発生状況

年	事故件数	死者数	負傷者数
18	11	0	14
19	9	0	11
20	7	0	7
21	11	2	10
22	10	0	12
23	8	1	13

資料：町町民課調

## ●郵便局

総数 4局	
集配郵便局	無集配郵便局
様似	鶴苫、様似本町、幌満

## ●救急出動の状況 (単位：件、人)

年	出動件数	搬送件数	搬送人員
19	222	205	208
20	205	196	198
21	198	194	198
22	193	186	187
23	215	211	214

資料：消防様似支署

## ●様似町消防団員の状況

(平成24年3月31日)

区分	人数
団長	1
副団長	2
分団長	6
副分団長	5
部長	10
班長	21
団長	46
合計	91

資料：消防様似支署

## ●自動車保有台数 (平成24年3月31日)

区分		計	
貨物用	普通車	259	
	小型車	237	
	被けん引車	3	
小計		499	
乗合用	普通車	18	
	小型車	4	
	小計		22
乗用	普通車	813	
	小型車	1,076	
	小計		1,889
特種(殊)用途	特種車	75	
	大型特殊車	63	
	小計		138
登録自動車計		2,548	
小型二輪車		12	
軽自動車	検査対象車	貨物車	767
		乗用車	945
		特種用途車	5
	届出車	二輪車	95
	計		1,812

資料：市町村別保有車両数年報 (北海道運輸局)

## ●消防施設の状況 (平成24年3月31日)

消防機関	様似支署	1
	消防団	1
	消防分団	5
消防車等	消防車	4
	小型動力ポンプ付積載車	4
	小型動力ポンプ積載車	1
	指令車	1
	救急車	2
水利施設	消火栓	82
	防火水槽	74
通信施設	火災専用電話	3
	一般加入電話	4
	携帯無線	9
	消防無線	13
	緊急通信システム(端末)	0

資料：消防様似支署

## ●火災の発生状況

年	建物火災			林野火災		車両火災		その他		死者	負傷者	総数	
	件数	焼失面積(m <sup>2</sup> )	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)			件数	損害額(千円)
19	4	224.0	5,710	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5,710
20	2	66.0	1,265	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,265
21	0	0	0	0	0	0	0	2	55	1	0	2	55
22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	1	106.0	1,551	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1,551

資料：消防様似支署

# 保健・衛生・福祉

## ●医療施設の現況

(平成24年3月31日)

区分	施設	ベッド数
医院	1	0
歯科診療所	2	0

## ●健康診査等の現況 (平成23年度)

区分	人数	区分	人数	区分	人数
特定健康診査	204	乳がん検診	180	乳児健診	86
健康相談	1,087	骨粗鬆症検診	27	肝炎検査	7
健康教育	919	エキノコックス症検診	13	大腸がん検診	344
胃がん検診	268	結核検診	129	歯科検診	44
肺がん検診	272	1歳6カ月児健診	34	介護予防事業	543
子宮がん検診	169	3歳児健診	38	総数	4,364

資料：町保健福祉課調

## ●主要死因別死亡者数 (単位：人) 資料：町保健福祉課調

年	総数	悪性新生物(がん)	脳血管疾患	心疾患	不慮の事故	肺炎及び気管支炎	老衰	高血圧性疾患	消化管出血	腎不全	急性腹症	肝硬変	敗血症	自殺	その他
18	66	17	10	13	0	14	2	0	0	1	0	3	1	3	2
19	68	13	5	17	3	16	1	0	3	0	0	0	2	5	3
20	78	30	3	17	0	11	2	0	2	0	0	0	2	2	9
21	69	19	5	11	1	12	3	0	3	3	0	0	1	4	7
22	82	26	3	11	1	15	5	0	0	6	0	0	2	4	9
23	69	20	6	17	5	9	5	0	2	0	0	0	0	0	5

## ●予防接種の状況 (平成23年度)

区分	総数	BCG接種	ポリオ生ワクチン	二種混合	三種混合	MRワクチン
人数	352	24	60	31	103	134

資料：町保健福祉課調



## ●介護保険事業状況 (平成24年3月31日)

区分	要支援(要支援)認定者数(人)			在宅介護サービス受給者数(人)
	第1号	第2号	計	
要支援1	41	0	41	24
要支援2	37	0	37	21
要介護1	42	0	42	21
要介護2	35	1	36	23
要介護3	36	1	37	18
要介護4	27	0	27	8
要介護5	39	2	41	6
合計	257	4	261	121

区分	施設介護サービス受給者数(人)			
	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	合計
被保険者	51	8	0	59

資料：町保健福祉課調

## ●国民年金受給状況 (平成24年3月31日)

拠出制年金(長期)		
区分	受給者数(人)	受給額(千円)
老齢年金	156	70,966
5年年金	1	秘匿
通算老齢年金	32	8,582
老齢基礎年金	1,290	866,510
総数	1,479	秘匿
拠出制年金(短期)		
区分	受給者数(人)	受給額(千円)
障害基礎年金	83	71,789
母子(準)年金	0	0
遺児年金	0	0
寡婦年金	4	1,836
遺族基礎年金	25	19,378
総数	112	93,003

資料：町町民課調

## ●福祉施設

名称	床面積(m <sup>2</sup> )	建設年度
様似町保健福祉センター	1,827.91	平成11年度
特別養護老人ホーム「ソビラ荘」	2,227.74	元年度
老人福祉寮「エンルム荘」	703.08	7年度
老人福祉センター	906.77	昭和57年度

(※ソビラ荘は増床後の数値) 資料：町保健福祉課調

## ●生活保護の状況

年度	被保護世帯	被保護人員	保護率
22	79	123	2.33%
23	74	118	2.30%

資料：町町民課調

# 行政

## ●歴代町村長

歴代	職名	氏名	就任年月日	備考	歴代	職名	氏名	就任年月日	備考
初代	村長	小荒井 澄	明治 39. 4. 1		12	村長	鈴木 菊造	昭和 5. 4. 19	
2	"	菊地 快夫	39. 6. 1		13	"	大石 晃弘	9. 7. 6	
3	"	諏訪和一郎	43. 4. 1		14	"	小林 潤	14. 2. 21	
4	"	石黒 茂治	大正 2. 2. 4		15	"	占部 久重	15. 1. 12	21.11.7 退任
5	"	加藤 左平	4. 2. 19		16	"	留目 四郎	22. 4. 10	以下公選
6	"	吉田慶太郎	9. 9. 14		—	町長	留目 四郎	—	27.4.1 町制施行
7	"	北沢 静	11. 7. 8		17	"	高瀬 正次	42. 5. 1	
8	"	高木 勉	11. 11. 23		18	"	岩谷 勝美	51. 12. 19	
9	"	十倉十六美	14. 4. 24		19	"	谷崎 敏夫	63. 12. 19	
10	"	高橋熊二郎	昭和 2. 4. 25		20	"	橋爪 正利	平成 12. 12. 19	
11	"	近藤 義郎	4. 8. 24		21	"	坂下 一幸	17. 10. 11	

## ●課局別職員数

部局・課・室等名	職員数	部局・課・室等名	職員数
総務課	12	議会事務局	2
税務課	6	監査委員事務局	(2)
町民課	12	公平委員会事務局	(2)
保健福祉課	15	選挙管理委員会事務局	(12)
産業課	8	農業委員会事務局	(3)
管財建設課	7	水道課	7
商工観光課	7	教育委員会 部局	生涯学習課 13
出納室	2		図書館 3
			幼児センター 16
			子育て支援センター 1
			消防様似支署 17
		計	128

平成 24 年 4 月 1 日、( ) は兼務職員

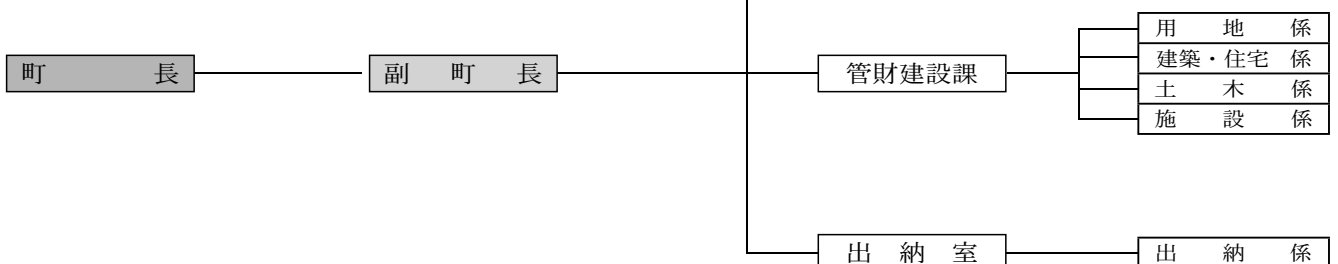
## ●庁舎

所在地	大通 1 丁目 21 番地	竣工年月	昭和 61 年 11 月
建築概要	建築面積 1,728,756 m <sup>2</sup>	電話	0146-36-2111
	延床面積 3,603,995 m <sup>2</sup>	F A X	0146-36-2662

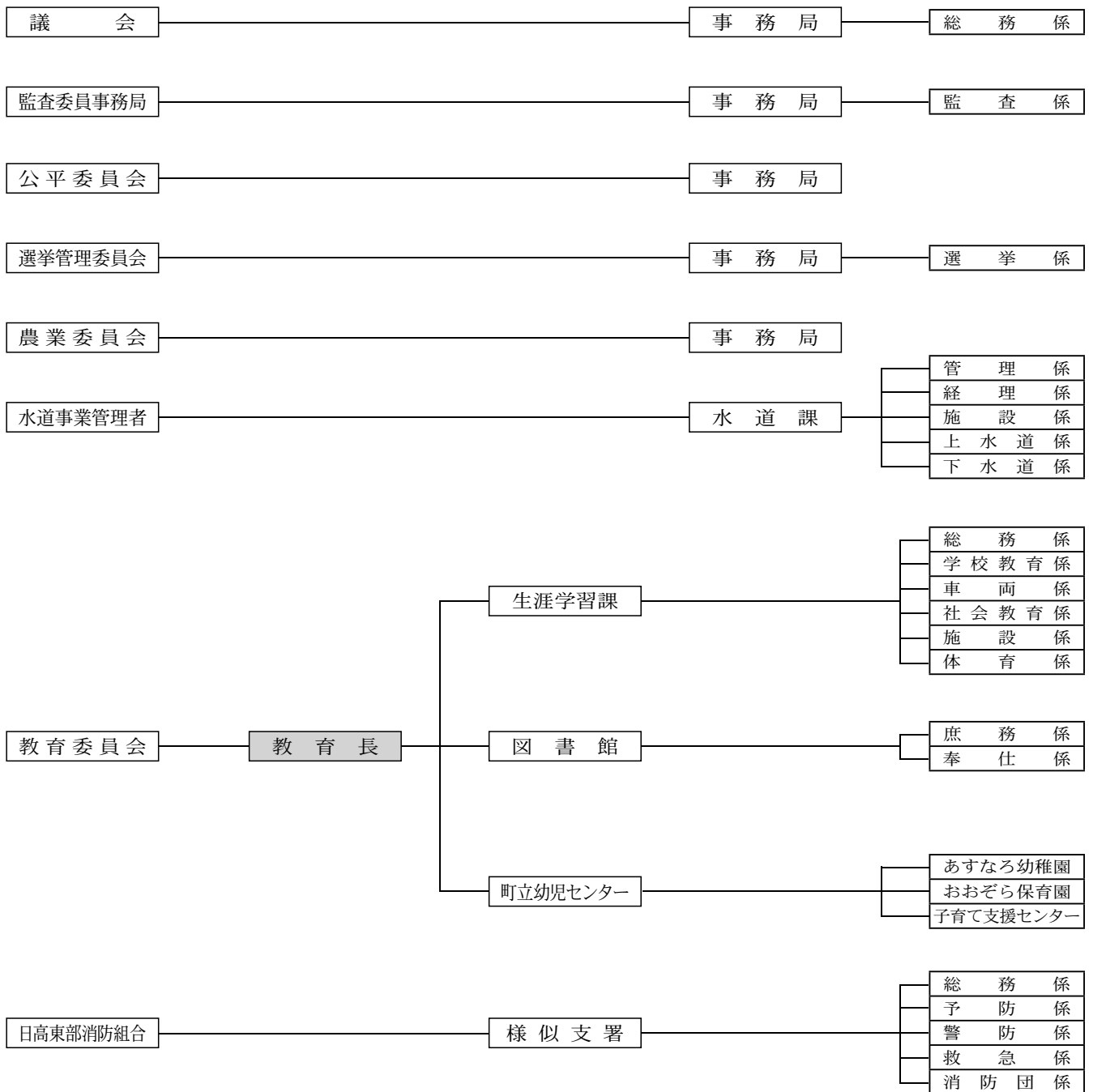
## ●保健福祉センター

所在地	大通 2 丁目 98-2	竣工年月	平成 12 年 3 月
建築概要	建築面積 2,041,308 m <sup>2</sup>	電話	0146-36-5511
	延床面積 1,985,568 m <sup>2</sup>	F A X	0146-36-5638

## ●行政機構図 (平成 24 年 4 月 1 日現在)



# 行政・財政



## ●普通会計の決算状況

年度	歳入 (千円)	歳出 (千円)
19	3,634,873	3,599,620
20	3,621,308	3,567,996
21	4,428,277	4,384,425
22	4,146,950	4,107,962
23	4,182,977	4,157,943

資料：町総務課調

## ●町税の決算状況

(単位：千円、%)

年度	区分	町民税	固定資産税	軽自動車税	たばこ税	鉱産税	合計
19	決算額	242,240	177,959	9,554	44,777	—	474,530
	構成比	51.1	37.5	2.0	9.4	—	100.0
20	決算額	260,945	179,262	9,591	41,599	—	491,397
	構成比	53.1	36.5	2.0	8.4	—	100.0
21	決算額	210,846	174,934	9,643	39,949	—	435,372
	構成比	48.4	40.2	2.2	9.2	—	100.0
22	決算額	207,958	175,323	9,782	41,710	—	434,773
	構成比	47.8	40.3	2.3	9.6	—	100.0
23	決算額	200,842	176,339	9,616	46,740	—	433,537
	構成比	46.3	40.7	2.2	10.8	—	100.0

資料：町税務課調



# 議会・選挙

## ●議会議員定数

議員定数				現議員の任期
法定数	条例による定数	現議員数		
		現在数	欠員数	
18	12	12	0	自平成 23.5.1 至平成 27.4.30

資料：町議会事務局調

## ●歴代議長

歴代	氏名	就任年月日	備考
初代	三上重蔵	昭和 21.11.11	普通村
2	藤原重	22. 5.20	公選後
3	天野利三	28. 9. 7	〃
4	藤井竹蔵	34. 5. 8	〃
5	三上徹郎	42. 5.10	〃
6	酒井明光	50. 5.10	〃
7	柴田芳次郎	54. 5. 9	〃
8	高村秀司	58. 5. 9	〃
9	山本清	平成 3. 5. 8	〃
10	大沢洋一	7. 5. 9	〃
11	小野哲弘	11. 5. 7	〃
12	三上徹	15. 5. 8	〃
13	附田一穂	19. 5. 8	〃
14	酒井健二	23. 5.10	〃

資料：町議会事務局調

## ●常任委員会

名称	総務産業	社会文教	議会運営
定数	6	6	6

資料：町議会事務局調

## ●町議会議員名

氏名	役職	所属常任委員会			氏名	役職	所属常任委員会		
		総務産業	社会文教	議会運営			総務産業	社会文教	議会運営
酒井健二	議長				附田一穂		□	□	
八木田和浩	副議長		□		久野俊昭	○		□	
小野哲弘		□			水野洋一		□		
菊地修二		□			南正	□		◎	
工藤仁		◎		□					
坂本好則		□							
佐藤由則			○	○					
高村洋子			◎	□					

※委員長：◎ 副委員長：○ 委員：□

資料：町議会事務局調

## ●選挙の結果

区分	執行年月日	選挙当日の有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
統一地方選挙 知事道議	平成 19. 4. 8	2,176	2,463	4,639	1,726	1,972	3,698	79.32	80.06	79.72
		2,176	2,461	4,637	1,723	1,969	3,692	79.18	80.01	79.62
様似町議会議員選挙	平成 19. 4.22	2,164	2,451	4,615	1,886	2,184	4,070	87.15	89.11	88.19
参議院議員通常選挙 選挙区 比例代表	平成 19. 7.29	2,207	2,492	4,699	1,591	1,790	3,381	72.09	71.83	71.95
		2,207	2,492	4,699	1,590	1,790	3,380	72.04	71.83	71.93
様似町農業委員会委員選挙	平成 20. 7. 6	無投票								
日高海区漁業調整委員会委員選挙	平成 20. 7.31	無投票								
〃 補欠選挙	平成 21. 2. 5	無投票								
衆議院議員選挙 小選挙区 比例代表	平成 21. 8.30	2,100	2,400	4,500	1,664	1,903	3,567	79.24	79.29	79.27
		2,100	2,400	4,500	1,664	1,903	3,567	79.24	79.29	79.27
様似町長選挙	平成 21. 9.13	無投票								
参議院議員通常選挙 選挙区 比例代表	平成 22. 7.11	2,087	2,364	4,451	1,426	1,639	3,065	68.33	69.33	68.86
		2,087	2,364	4,451	1,426	1,639	3,065	68.33	69.33	68.86
統一地方選挙 知事道議	平成 23. 4.10	2,051	2,307	4,358	1,521	1,733	3,254	74.16	75.12	74.67
		2,048	2,304	4,352	1,517	1,728	3,245	74.07	75.00	74.56
様似町議会議員選挙	平成 23. 4.24	2,039	2,297	4,336	1,731	1,980	3,711	84.89	86.20	85.59
様似町農業委員会委員選挙	平成 23. 7.10	無投票								

資料：町選挙管理委員会事務局調

## ●歴代委員長

氏名	任期
伊藤 克巳	昭和 31.10. 1～ 46. 9.30
三上 東	46. 5. 1～ 51. 9.30
川内 勲	51.10. 1～平成 6. 9.30
田中 長平	6.10. 1～ 11. 9.30
加藤 鉄二	11.10. 1～ 17. 9.30
小嶋 仁	17.10. 1～ 現 在

## ●歴代教育長

氏名	任期
柳 岩男	昭和 31.10.21～ 32. 9. 3
武岡 春雄	32. 9. 4～ 39.10. 1
三好 勉	39.10. 2～ 48. 3.31
谷崎 敏夫	48. 5.16～ 59. 8.31
塩谷 進	59.12.25～平成 8.12.24
向田 浩	8.12.25～ 12.12.24
高木 和夫	12.12.25～ 20.12.24
高谷 晶美	20.12.25～ 現 在

## ●幼稚園、小・中学校、高等学校の学級数、園児・児童・生徒数等の推移

年度	幼稚園			小 学 校									様似中学校			様似高校		
	学級数	園児数	職員数	様似小学校			鶉苫小学校			計			学級数	生徒数	職員数	学級数	生徒数	職員数
				学級数	児童数	職員数	学級数	児童数	職員数	学級数	児童数	職員数						
18	4	88	6	13	254	22	4	22	8	17	276	30	6	157	15	6	161	27
19	4	82	5	13	250	20	3	22	7	16	272	27	6	150	17	6	143	27
20	4	70	6	12	248	18	3	25	7	15	273	25	7	143	16	5	122	25
21	4	73	7	11	244	19	3	19	7	14	263	26	6	135	14	4	106	19
22	6	98	10	10	223	18	3	22	8	13	245	26	7	138	16	3	91	18
23	6	89	8	10	228	16	23年3月閉校			10	228	16	7	136	16	3	69	16
開校	平成 8年 4月 1日			明治 21年 4月 1日			明治 24年 10月 1日						昭和 22年 4月 1日			昭和 24年 4月 1日		

資料：町教育委員会生涯学習課調 様似高校調

## ●保育園

年度	保育園		
	総数	3歳午前保育	0～5歳1日保育
18	72	12	60
19	65	6	59
20	63	10	53
21	56	14	42
22	30	—	30
23	29	—	29

資料：幼児センター調



## ●社会教育・体育関係施設

	施設名	施設の概要
社会教育関係	様似町中央公民館	鉄筋コンクリート2階建 2,513,98㎡
	様似郷土館	鉄筋ブロック2階建 199,47㎡ 資料 9,919点
	町立様似図書館	鉄筋コンクリート平屋建 1,648㎡ 蔵書 83,002冊 (平成 23年度)
	アポイ岳調査研究支援センター	木造平屋建 422,61㎡
	アポイ岳ビジターセンター	鉄骨造平屋建 141,78㎡
体育関係	様似町スポーツセンター	鉄筋コンクリート及び鉄骨造2階建 2,252,40㎡ (61年度増築)
	観音山スポーツ公園	総面積 60,135㎡ 野球場 16,326㎡ (ナイター設備有り) ソフトボール兼少年野球場 6,130㎡ (ナイター設備有り) 陸上競技場 13,820㎡ 管理棟・駐車場ほか
	第2体育館	鉄骨造 841,15㎡
	様似町生涯スポーツ研修センター	木造平屋建 (宿泊施設) 256,15㎡ 鉄骨造平屋建 (柔道場) 310,10㎡

資料：町教育委員会生涯学習課調

# ●友好町村、公園、自然環境

## ■友好町村 野田村の概要

〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田 20-14

(TEL 0194-78-2111) (fax 0194-78-3995)  
 ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp/>  
 メールアドレス [soumu@vill.noda.iwate.jp](mailto:soumu@vill.noda.iwate.jp)

村長 小田 祐 士 副村長 坂 本 延 雄  
 教育長 大 崎 英 雄  
 議 長 貳 又 正 人 副議長 八 幡 文 耕

●位 置 東経 141 度 49 分 17 秒 北緯 40 度 6 分 26 秒  
 東西 11.3km 南北 13.8km 面積 80.83 km<sup>2</sup>

### ●自 然

地形は、北上山脈に連なる標高 600 m から 800 m の山地から主分水嶺を形成しながら東北に高度を減じ、北東部にわずかに平野をみる臨海峡谷型になっています。気候は夏季に海流の影響によるヤマセ（偏東風）が発生し、冷涼湿潤となりますが、冬季は比較的温暖です。降水量は年間平均 1,000 mm から 1,200 mm の小雨域で、積雪量も比較的少なくなっていますが、春先に大雪をみることがあります。

## ●自然環境の保護

資料：町産業課調

名 称	指 定	摘 要
アポイ岳高山植物群落	特別天然記念物	昭和 27 年 3 月 29 日 国指定 道有林 360ha
幌満ゴヨウマツ自生地	天然記念物	昭和 18 年 8 月 24 日 国指定 道有林 372ha
ヒメチャマダラセセリ(蝶)	天然記念物	昭和 50 年 2 月 13 日 国指定
観音山の御神木(カシワの木)	記念保護樹木	昭和 48 年 3 月 17 日 道指定
アポイ岳	鳥獣保護区	自・昭和 58 年 10 月 1 日 至・平成 35 年 9 月 30 日 道指定 道有地 399ha
幌満	鳥獣保護区	自・昭和 59 年 10 月 1 日 至・平成 36 年 9 月 30 日 道指定 道有地 434ha
幌満	鳥獣保護区特別保護区	自・昭和 59 年 10 月 1 日 至・平成 36 年 9 月 30 日 道指定 道有地 165ha
観音山	鳥獣保護区	自・昭和 61 年 10 月 1 日 至・平成 38 年 9 月 30 日 道指定 町有地 12ha
幌満ダム	特定猟具使用禁止区域	自・平成 16 年 10 月 1 日 至・平成 26 年 9 月 30 日 道指定 民有地 22ha ダム区域 159ha

## ●国定公園

名 称	面積 (ha)	摘 要
日高山脈襟裳国定公園	103.447	昭和 56 年 10 月 1 日指定

資料：環境省調

## ●町立公園

名 称	面積 (ha)	摘 要
観音山公園	12.12	昭和 38 年 4 月 1 日指定
エンルム岬公園	1.62	昭和 38 年 4 月 1 日指定
アポイ山麓自然公園	48.50	昭和 49 年 10 月 1 日指定
幌満自然公園	2.09	昭和 49 年 10 月 1 日指定
ソビラ公園	0.68	平成 6 年 3 月 11 日指定
カモメ公園	0.24	平成 10 年 6 月 22 日指定
親子岩ふれ愛ビーチ	1.63	平成 11 年 3 月 23 日指定

資料：町産業課調

野田村と本町の交流の歴史は深く、「春のニシン漁や秋サケ漁」などの漁業従事（出稼ぎ）のため本町を訪れた野田村の人たちが、そのまま住みつき、町の基礎を築き上げ、現在も町内には多くの血縁者が住んでいます。本格的な交流の始まりは、昭和 51 年、東京都で開かれた全国町村会議議長会議の席で、当時の酒井明光会議議長と沢里才吉野田村会議議長との話がきっかけとなり、以後、数多くの交流を重ねてきました。また、友好町村締結と同時に災害相互応援協定などの協力体制を約束しています。



## ●様似八景

夕日の親子岩、アポイ岳、日高耶馬溪、幌満峡、エンルム岬と様似漁港、観音山と三十三体の石像観音、塩釜トンネルとローソク岩、蝦夷三官寺・等澗院

# ●アポイ岳ジオパーク

- ・名称 アポイ岳ジオパーク
- ・日本ジオパーク認定  
平成 20 年 12 月 8 日
- ・区域 様似町全域
- ・構成自治体名 様似町（1 町）
- ・推進組織名  
様似町アポイ岳ジオパーク推進協議会
- ・拠点施設  
アポイ岳ジオパークビジターセンター  
(平成 25 年 4 月全面改装オープン)

シンボルマーク



様似町が面する太平洋（ヒダカブルー）、アポイ岳を形成するかんらん岩（オリーブ）、アポイ岳に咲く花（アポイピンク）をイメージしています。

アポイ岳は、日高山脈の南西に位置する標高 810 m の山で、アポイ岳ジオパークは、この山をシンボルとして仰ぐ様似町全体をエリアとしています。

アポイ岳は、山全体が地球深部の上部マントルに由来する「かんらん岩」できていて、そこに育つ高山植物群落は国の特別天然記念物に指定されています。

# ●官公署などの電話番号

様似町役場	36-2111	ひだか東農業協同組合様似事業所	36-3231
教育委員会（中央公民館）	36-2521	ひだか南森林組合	36-2031
様似町立幼児センター	36-3521	日高中央漁業協同組合様似支所	36-3111
子育て支援センター	36-5521	えりも漁業協同組合冬島支所	36-3036
町立様似図書館	36-4181	三和医院	36-3101
様似町スポーツセンター	36-3708	島田歯科医院	36-4801
観音山スポーツ公園管理事務所	36-4810	ファミリー歯科	36-3222
様似町クリーンセンター	36-5300	鶉苦住民センター	36-4893
様似町下水道終末処理場	36-5507	西様似畜産センター	36-4592
様似郷土館	36-3335	西町生活館	36-3266
様似町保健福祉センター	36-5511	西町第 2 会館	36-4988
日高東部消防組合様似支署	36-2028	港町生活館	36-2129
アポイ山荘	36-5211	本町 2 丁目会館	36-5020
アポイ山麓公園管理事務所	36-2415	漁村センター	36-4599
アポイ岳ジオパークビジターセンター	36-3601	栄町生活館	36-4894
様似町社会福祉協議会	36-4505	栄町ふれあいセンター	36-3845
特別養護老人ホームソビラ荘	36-3126	大通公住会館	36-3496
様似デイサービスセンター	36-5566	東様似生活館	36-2180
様似小学校	36-3351	むつみ会館	36-2169
様似中学校	36-3141	緑町生活館	36-4895
様似高等学校	36-3006	岡田生活館	36-4591
様似警察官駐在所	36-2014	田代研修センター	36-4590
幌満警察官駐在所	38-2004	平宇生活館	36-3082
様似郵便局	36-3360	東平宇生活館	36-4496
様似本町郵便局	36-2049	冬島生活改善センター	36-2633
鶉苦郵便局	36-2260	幌満コミュニティセンター	38-2019
幌満郵便局	38-2022	旭生活館	38-2205
様似町商工会	36-2416		
J R 北海道株様似駅	36-2047		
ジェイ・アール北海道バス(株)様似営業所	36-3432		

# ●災害時避難場所

地区	名称	災害種類			指定種別	要援護者 優先施設	備考
		地震	津波	洪水			
鵜苫	鵜苫住民センター	○		○	避難所		
	鵜苫稲荷神社境内	○	○	○	津波一時避難場所		
	鵜苫高台	○	○	○	津波一時避難場所		
	旧鵜苫小学校グラウンド	○			一時避難場所		
西様似	西様似畜産センター	○	○	○	避難所		
	西様似グラウンド	○	○		津波一時避難場所		
西町	西町第2会館	○	○	○	避難所		
	旧本巢牧場高台	○	○	○	津波一時避難場所		
	西町生活館	○			避難所		
	法耀寺	○	○	○	津波一時避難場所		
本町	港町生活館	○		○	避難所		
	漁村センター	○		○	避難所		
	本町2丁目会館	○		○	避難所		
	漁港公園	○		○	一時避難場所		
	ソビラ公園	○		○	一時避難場所		
	観音山スポーツ公園	○	○	○	津波一時避難場所		
	本町裏山	○	○	○	津波一時避難場所		
	住吉神社	○	○	○	津波一時避難場所		
	忠霊塔広場	○	○	○	津波一時避難場所		
	等澗院	○	○	○	津波一時避難場所		
	法敬寺	○	○	○	津波一時避難場所		ソビラ荘優先
	智教寺	○	○	○	津波一時避難場所		
	本町3丁目高台	○	○	○	津波一時避難場所		
栄町	様似町葬斎場	○	○	○	津波一時避難場所		
	栄町生活館	○			避難所		
	栄町生活館横広場	○			一時避難場所		
	栄町公営住宅団地	○	○	○	津波一時避難場所		
	栄町ふれあいセンター	○			避難所		
	様似小学校	○			避難所		
	様似小学校グラウンド	○			一時避難場所		
	岡田共立興産高台	○	○	○	津波一時避難場所		
禅輪寺	○	○		津波一時避難場所			
大通	生涯スポーツ研修センター	○			避難所		
	様似町中央公民館	○			避難所		
	様似町役場(3階)	○	※		避難所・津波避難ビル	○	
	様似町保健福祉センター	○			避難所	○	デイサービス部分
	総合福祉センター(東様似生活館)	○			避難所		
	大通公住会館	○			避難所		

平成24年3月現在



地区	名称	災害種類			指定種別	要援護者 優先施設	備考
		地震	津波	洪水			
大通	大通第1団地5階建		※		津波避難ビル		居室除く3~5階
	むつみ会館	○			避難所		
	日本電工会館	○			避難所		
	日本電工会館前広場	○			一時避難場所		
	日本電工裏山	○	○	○	津波一時避難場所		
	ふれあい広場	○			一時避難場所		
錦・緑町	あすなる幼稚園	○			避難所	○	
	おおぞら保育園	○			避難所	○	
	緑町生活館	○			避難所		
	様似中学校	○	○	○	避難所		
	様似中学校グラウンド	○	○		津波一時避難場所		
	様似高等学校	○	○		避難所		
	様似高等学校グラウンド	○	○		津波一時避難場所		
岡田	岡田生活館	○	○		避難所		
	岡田生活館前広場	○	○		津波一時避難場所		
田代	田代研修センター	○	○		避難所	○	
平宇	アポイ山荘	○	○	○	避難所		
	東平宇生活館	○			避難所		
	平宇生活館	○		○	避難所		
	平宇共同墓地	○	○	○	津波一時避難場所		
	西平宇高台	○	○	○	津波一時避難場所		
冬島	冬島生活改善センター	○			避難所		
	アポイ樹木園	○	○	○	津波一時避難場所		
	冬島高台広場	○	○	○	津波一時避難場所		
幌満	幌満神社・旧教員住宅	○	○	○	津波一時避難場所		
	旧オリビン採石場	○	○	○	津波一時避難場所		
	幌満コミュニティセンター	○			避難所		
	幌満コミュニティセンター駐車場	○			一時避難場所		
旭	旧旭生活館裏山	○	○	○	津波一時避難場所		
	旭生活館	○	○	○	避難所		
	国道沿い山側高台	○	○	○	津波一時避難場所		

#### 拠点避難所

- ・避難所等が不足した場合は、民間施設等についても所有者の許可を得て指定することがあります。
- ・※は、津波発生時に避難場所への避難が困難な場合等の緊急避難先である「津波避難ビル」です。
- ・「法敬寺」はソビラ荘の一時避難所となっているため、そちらの避難者を優先します。

# ● 様似町のあゆみ

年号	西暦	様似町のできごと
寛永 12	1635	運別（西様似）の東金山で金採掘を行い、その河川に繁華な部落が形成された。
寛政 10	1798	幕府の使番近藤重蔵・大河内善兵衛が、東蝦夷地調査のため様似に駐留。
11	99	エンルムに会所を設ける。様似山道完成。
享和 2	1802	様似が蝦夷奉行の管下となる。（この年を様似の開基とした）
文化 3	06	幕府がオコタヌシ（栄町）に蝦夷三官寺の一つとして、等澗院建立。
8	11	等澗院護摩堂 7月に竣工。
万延 元	59	昆布礁の人工造成が行われる。
明治 2	69	様似が鹿児島藩の支配下となる。
5	72	浦河に支庁を置く。管轄は日高国と十勝国、幌泉・静内・沙流に出張所を置く。
13	80	様似郡各村戸長役場を開設。芹沢光憲初代戸長となる。
18	85	定着農業始まる。等澗院廃寺となる。
21	88	公立様似簡易小学校開校
22	89	石川県の移民、海辺（西様似）に入植する。
39	1906	2級町村制が施行され、様似郡は1郡1村となる。小荒井澄初代村長となる。
45	12	松本製材所構内に自家発電の電灯がつく。
大正 元	12	本町市街 85戸焼失。
7	18	村の紋章「二ツ巴」制定。
10	21	アポイ岳の高山植物が国の天然記念物に指定される。
14	25	浦河からの送電線が完成し、278戸に電気が点灯。
昭和 7	32	様似船入澗の第1期工事が着工、昭和9年に完成
10	35	幌満川第1発電所が完成。
12	37	日高本線が様似駅まで開通。
13	38	様似船入澗の第2期工事が着工、昭和15年に完成。
15	40	幌満川第2発電所、日高工場が竣工。翌年、北海電気興業(株)日高工場が操業。
18	43	幌満ゴヨウマツ自生地が、国指定天然記念物となる。国営自動車営業所開設。
20	45	様似市街が大火で29戸焼失。アメリカ軍による空襲、潜水艦による艦砲射撃を受ける。
21	46	5月1日普通村に昇格。初めて、村の助役及び議長を置く。
22	47	新法による村長、村議会議員の選挙が執行され、公選により留目四郎当選。様似中学校開校。
23	48	冬島簡易漁港着工。様似村公報第1号発刊。
24	49	様似市街が大火で79戸焼失。様似漁港第1期修築工事着工。浦河高校様似分校設置。
25	50	平宇以東がエリモ道立自然公園に指定される。
26	51	上水道工事着工。様似村政だより発刊。
27	52	4月1日町制施行により様似村が様似町に改称、初代町長に留目四郎。十勝沖地震発生、被害額約1億9000万円。教育委員会発足。アポイ岳高山植物群落が、国指定特別天然記念物に指定。幌満川第3発電所着工、29年に竣工。第1回町民運動会開催。
28	53	義宮殿下御来町、アポイ山荘に宿泊。上水道工事完成。
30	55	猛吹雪襲来、漁船18隻に被害。様似町公民館が開館。冬島漁港完成。
31	56	第1次様似町総合振興計画発足。三上重蔵氏を名誉町民（第1号）に推戴。
33	58	台風22号が襲来。災害救助法発動。宗教法人・様似幼稚園開園。
34	59	様似大橋（永久橋）完成。
35	60	様似漁港に東邦オリビン(株)専用埠頭が完成し、翌年1月から荷役。
36	61	町の区域を新たに設置、同地区内の地番を改正。広報「さまに」発刊。
37	62	台風9・10号で大洪水。様似町史発刊。
38	63	初のかんがいダムが様似川に完成。昭和36年に町立でスタートした全日制普通課程の高等学校が道立に移管。佐藤八三郎氏を名誉町民（第2号）に推戴。
39	64	様似町最初の生活館が西町地区に完成。平宇町有牧野が公共牧野として全道一になる。第2次様似町総合振興計画発足。
40	65	1月9日強風波浪災害が発生。被害額5億3000万円。新富中学校閉校、様似中学校に統合。
41	66	日高で最初の本格的郷土館完成。鵜苫漁港着工。様似幼稚園が学校法人様似学園として認可。



年号	西暦	様似町のできごと
42	67	町立大通保育所が完成し、4月から幼児60人を保育。1月にNHK、9月STV、HBCテレビの中継局がエンルム岬に開局。町長選挙執行、高瀬正次当選。
43	68	十勝沖地震発生、人家に被害甚大。留目四郎氏を名誉町民（第3号）に推戴。塩釜新トンネル完成。
44	69	統合様似小学校着工。第3次様似町総合振興計画発足。新富小学校閉校。
45	70	西様似、岡田、冬島小学校閉校。5校を統合した様似小学校が完成。様似川で洪水調整ダム工事着工。
46	71	人口の減少で、過疎地域対策緊急措置法に基づく過疎地域指定を受ける。3町（えりも・様似・浦河）共同の東部消防組合発足。第4次様似町総合振興計画発足。第1回アポイの火まつり開催。
47	72	スポーツセンター完成。
50	75	様似治水ダム完成。高山蝶ヒメチャマダラセセリ、国の天然記念物に指定。
51	76	中央公民館完成。町長選挙執行、岩谷勝美当選。
52	77	鶺鴒漁港開港
53	78	様似中学校新校舎完成。
54	79	幌満中学校閉校、様似中学校に統合。中国貨物船英山号、日本電工前磯に座礁遭難。
55	80	過疎地域振興特別措置法に基づく過疎地域指定から外れる。
56	81	第5次様似町総合振興計画発足。過疎地域振興特別措置法に基づく過疎地域指定を受ける。7・8月大雨災害が発生。被害額44億145万7千円。杉本栄一氏を名誉町民（第4号）に推戴。アポイ岳周辺地域が日高山脈襟裳国立公園に指定される。
57	82	町制施行30周年記念式典挙行。様似町民憲章・町の木・町の花を公表。浦河沖地震が発生被害額約9,400万円。畜産センター・漁村センター完成。
58	83	老人福祉センター完成。生涯スポーツの町宣言。鶺鴒小学校新校舎完成。
59	84	様似小学校にことばの教室完成。町長選挙執行、岩谷勝美当選。
60	85	役場庁舎・保健センター新築工事着工。山村広場総合グラウンド完成。
61	86	役場庁舎・保健センター完成。様似漁港海岸環境整備事業着工。
63	88	道立様似高等学校の新校舎が錦町に完成。生涯スポーツ種目「テニボン」誕生。町長選挙において、谷崎敏夫無投票当選。
平成元	89	韓国馬山（マサン）市の城湖（ソンホ）国民学校と様似小学校が姉妹提携。日高幌別さけ・ますふ化場完成。様似軽種馬共同育成センター完成。
2	90	特別養護老人ホーム「様似ソビラ荘」完成。
3	91	浦河・様似・えりも3町の農協が広域合併し「ひだか東農協」として誕生。第6次様似町総合振興計画発足。交通事故死ゼロの日1,000日達成。
4	92	町制施行40周年記念式典挙行。町立様似図書館完成。
5	93	新様似町史発刊。観音山スポーツ公園に夜間照明を設置。一般国道336号様似国道拡幅整備事業が建設省の承認を得る。
6	94	様似町文化振興条例制定。ふるさと様似の景観づくり条例制定。町立おおぞら保育園完成。下水道工事に着手。
7	95	新潟県味方村（現新潟市）と友好姉妹町村の締結。様似町総合福祉センター完成。ふれあい広場完成。
8	96	学校法人様似学園様似幼稚園閉園。町立あすなろ幼稚園完成。老人福祉寮「エンルム荘」完成。
9	97	交流促進施設「アポイ山荘」完成・オープン。様似町クリーンセンター完成・稼働。西町生活館完成。一般国道336号様似国道拡幅整備事業に伴う切土工事着工。
10	98	岩手県野田村と友好町村の締結。旭漁港完成。一般国道336号幌満トンネル完成。中央公民館大規模改修。第8回夫婦岩サミット開催。旭生活館完成。様似下水終末処理場完成。第1回坂野守コレクション展開催。
11	99	公共下水道供用開始。日韓構造地質研究会第2回合同大会開催。様似漁港海岸整備事業完了（親子岩ふれ愛ビーチ全面オープン）
12	2000	保健福祉センター完成・オープン。町長選挙執行、橋爪正利当選。様似町男女共同参画条例制定。



# ● 様似町のあゆみ

年号	西暦	様似町のできごと
13	2001	一般国道 336 号様似国道拡幅本町 3 丁目地区暫定開通。第 7 次様似町総合計画発足。
14	02	様似・えりもの森林組合が合併し、「ひだか南森林組合」として発足。第 4 回国際レルブライト会議開催。アポイ山麓パークゴルフ場完成・オープン。町制施行 50 周年記念式典挙行。
15	03	幌満小学校閉校。震度 6 弱の十勝沖地震発生、被害額約 2 億 3,400 万円。
16	04	暴風雪被害、アポイ山麓周辺倒木で被害額 2,180 万円。北海道希少野生動植物保護条例で町の花ヒダカソウ生育地保護区が道第 1 号の指定。町長選挙において橋爪正利無投票再選。
17	05	等澗院古文書等が国重要文化財指定。町長選挙において坂下一幸無投票当選。 ODP（国際深海掘削計画）第 209 次航海ポストクルーズミーティング開催。様似郷土館特別展「海からの視点～様似会所と等澗院 200 年の歩み」開催。
18	06	地域包括支援センターを保健福祉センターさくらく内に設置。天皇、皇后両陛下下行幸啓で御来町、アポイ山荘へ宿泊。
19	07	全国かたくりサミット開催。
20	08	「みんなのアポイ基金」創設。日高昆布フォーラム初開催。アポイ岳ジオパークが「日本ジオパーク」に認定。
21	09	様似高等学校と浦河高等学校の再編統合が決定。町長選挙において坂下一幸無投票再選。地上デジタル放送様似、西様似中継局完成。
22	10	アポイの火まつりが 40 回目を迎える。
23	11	東日本大震災発生、町内の被害額 7 億 2,000 万円以上。鶯苫小学校閉校。第 8 次様似町総合計画発足。第 1 回さまに写真コンテスト。

## 2012（平成 24 年） 町勢要覧資料編

平成 24 年 11 月 1 日作成

編集・発行

様似町役場広報広聴係

〒 058-8501 北海道様似郡様似町大通 1 丁目 21 番地

TEL 0146-36-2111

FAX 0146-36-2662

フリーダイヤル 0120-892-898

様似町ホームページ <http://www.hokkai.or.jp/samani>

e-mail [samani@aioros.ocn.ne.jp](mailto:samani@aioros.ocn.ne.jp)

